





令和7年9月29日

南区企画振興課

南区の学生や若いアーティストの 30 人・グループの作品が集合! 「Minamiku Art Next Collection 2025」開催

今年は、ワークショップや演劇作品の公演もあります!交流会も同時開催します

南区では、区内の大学と連携し、若者のアート活動を支援する Minamiku Art Next 事業 の一環として、学生をはじめとした若いアーティストの作品を発表するイベント「Minamiku Art Next Collection 2025」を下記のとおり、開催します。南区の大学・短期大学に在学する学生や南区在住の若手アーティストたちの絵画、立体作品・デジタルアート・映像・ファッション・演劇など 30 人・グループの作品を展示します。

今年は、香蘭女子短期大学ファッション総合学科の学生の皆さんによるワークショップも行います。 また、ゲストアーティストとして、**第3回福岡アートアワードの授賞作家で、北九州市在住のアーティ** ストユニット「SECOND PLANET」の作品展示や学生との交流会を開催します。

さらに、福岡を代表する映像制作会社の「モンブラン・ピクチャーズ」にもゲストとして参加いただき、 会場からのインスタライブや学生との交流会を開催します。

今年は、出品された作品に対して、「南区長賞」、「Fukuoka Art Next 賞(FaN 賞)」、来場者の投票で決定する「南区市民賞」、ゲストとして協力いただくモンブラン・ピクチャーズ株式会社のスタッフが選ぶ「モンブラン・ピクチャーズ賞」を設けました。(発表と表彰式は後日行います)

広く市民の皆さまにお知らせいただくとともに、当日の様子を取材いただき、若いアーティストの皆さんの活動を応援していただきますようお願いいたします。

Minamiku Art Next Collection 2025

- ◆日時:令和7年10月4日(土)~5日(日) 各日10:00~16:00
- ◆場所:南市民センター、塩原音楽・演劇練習場(南区塩原 2-8-2)
- ◆作品:絵画・立体作品・デジタルアート・グラフィックデザイン・インスタレーション・映像作品・ファッション・ 演劇など 30 人・グループ(南区の大学・短期大学に在学する学生や南区在住・通勤の 30 代以下 の若手アーティスト)の作品

※発表作品の一覧を別紙にて添付しています

- ◆交流会:SECOND PLANET 10月5日(日)14:00~15:00 モンブラン・ピクチャーズ 10月4日(土)14:00~15:00
- ◆ワークショップ(香蘭女子短期大学)10月4日(土)12:00~16:00/10月5日(日)10:00~16:00
- ◆入場無料・申し込み不要でご覧いただけます
- ※イベントの詳細は Minamiku Art Next の公式 note(https://note.com/minamiku_art)や Instagram(@minamiku art next)でも掲載していきます。





ä

【問い合わせ先】 南区役所総務部企画振興課(担当:吉村、三坂) TEL: 559-5015(直通)内線 144-220

E-mail:kikaku.MWO@city.fukuoka.lg.jp

note

Instagram

■Minamiku Art Next Collection 2025 展示作品一覧



「作品名」/作者(所属)

●絵画

- ●「うつる」/大久保 あすみ(九州大学大学院)
- ●「From 1945.8.9」/大久保 あすみ(九州大学大学院) ※支援:芸術工学50周年事業基金
- **●「赤いパンダ」**/シュンス
- ●「見返り」/座田(スワタ)(九州大学)
- ●「不安は多いけど自分らしく可愛くありたいね。幸せになりたいな。」/清 李紗
- ●「淡々と齧る」/深水 大樹(九州大学大学院)
- ●「わたしはまご」「上を向いて生きよう」/まちどりこのみ
- ●「昼の月」/ゆえに。(九州大学)



「うつる」大久保あすみ

●立体作品

- ●「Cell」/上手勇輝(九州大学)
- ●「生」「側」/肴(さかな)(九州大学大学院)
- ●「prototype6」/光光機構(九州大学/九州大学大学院)
- ●「Traveling」/時鳥(九州大学)

●デジタルアート

- ●「核心」「gallery」「月影」/iu(九州大学)
- ●「花になって」/重村光陽(九州大学大学院)
- ●「EYE」/nem4chi(九州大学)
- ●「自己増幅器」/Ryuto Shima(九州大学)

「月影」·iu

生」肴(さかな)

●グラフィックデザイン

- ●「はちみつ」/カワウチタクミ(九州大学大学院)
- ●「Sweet Freedom」/sweetscendmatt_



カワウチタクミ「はちみつ」

●現代アート

●「多様性のかたち」/咲々(九州大学大学院)

●インスタレーション

- ●「paper.2」/山田みらい(九州大学)
- ●「今日も8:00 に目が覚めた」/山本孝太(九州大学)

●映像作品

- ●「『O』」/selves(九州大学)
- ●「コトシロ」/福岡女学院大学文学部言語芸術学科
- ●「手で考える」/Liang Lu(九州大学大学院)

●演劇

- ●「『月影村』 「ツイン・ピークス」にインスパイアされた日本版舞台作品 」 /Design Student Theater(九州大学)
- ●「今を生きる私たちは。」 /中島 和那・劇団路地裏ドアストッパー(福岡女学院大学)
- ●「劇団ティンカーベルオリジナルミュージカル『銀河鉄道の夜』」 /劇団ティンカーベル 原 朋美(福岡女学院大学) ※映像での発表



●写真

- ●「季節の彩り」/深堀レナ
- ●「Skin X-ray」/由利子(九州大学大学院)

●九州大学芸工祭の作品展示

九州大学大橋キャンパスで 10/31~11/2 に開催される芸工祭は舞台美術・音響・映像・照明・衣装などすべてが芸工生の手で作られた、芸工生の技術が凝縮された学園祭。芸工祭の様子がわかる過去の制作物を展示します。

『zenya』 芸工祭の前夜祭としてライブパフォーマンスを行う zenya。

過去公演で使用した美術の一部を展示します。

『2 研企画』 「伝える」ための空間芸術を創り上げる 2 研企画。

実際の様子を写真を用いて展示します。

『噴水企画』 噴水に舞台を構え、演劇エンターテインメントショーを行う噴水企画。

過去公演で使用した衣装を展示します。

『CBA project』 ファッションショーを軸としたエンターテイメントショーを行う CBA project。

過去公演の衣装や LOOK BOOK を展示します。

『未定研』
アニメーションを軸とした映像体験を提供する未定研。

過去作品の作画資料などを展示します。

『火祭』 火を囲んで踊り、芸工祭のフィナーレを飾る火祭。

火祭の衣装である麻袋などを展示します。

『5 研』 芸工祭の立役者である芸工祭実行委員会、通称 5 研。

過去の広報物やコンペ形式で募集した今年のポスターを展示します。

●ワークショップ/ファッション作品展示(香蘭女子短期大学ファッション総合学科学生)

香蘭女子短期大学ファッション総合学科の学生が子どもたちを対象に、カラフルなテント素材と子ども用毛糸ミシンを使ってオリジナルのファッション小物を作る体験型のワークショップを行います。

時間: 10月4日(土)12:00~16:00

10月5日(日)10:00~16:00

対象:中学生以下

料金:無料

あわせて、卒業修了制作展で発表されたファッション作品を展示します。

《ゲストアーティストの展示・交流会》

若手アーティストを応援するゲストアーティストや企業に参加いただき、作品の展示やクリエイターが会場から作品を紹介するインスタライブを行います。また、将来にわたってアートに関わる活動をしていくというキャリアイメージを持ってもらうことを目的とした学生・若手アーティストとゲストアーティストとの交流会を開催します。

(ゲストアーティスト)SECOND PLANET

1994 年に北九州で結成。外田久雄と宮川敬一のユニット。これまで、都市に埋め込まれた不可視の 社会的・経済的仕組みを浮き彫りにするようなプロジェクトや既存の美術や美術史の枠組みをユーモアで撹乱するような試みを行なってきた。近年はオンライン上のファウンドオブジェクトをザッピングするかのような手法で本質的に複層的な歴史の語り方を模索する作品を手がける。2024 年、第3回福岡アートアワード授賞。

展示作品:「Oyasumi -Good Night- 2025」

交流会:10月5日(日) 14:00~15:00



(ゲスト)モンブラン・ピクチャーズ株式会社

3DCG アニメーションとモーショングラフィックスを軸に、体験型映像、劇場用映画、CM、ゲーム、プロジェクションマッピング、キャラクターデザインなど、さまざまな映像の企画・制作を手がける福岡市に本社のあるエンターテイメントスタジオ。

インスタライブ:モンブラン・ピクチャーズのスタッフが会場 をまわり、作品やアーティストを紹介するイン スタライブを実施

Instagram アカウント:@montblancpictures

交流会:10月4日(土) 14:00~15:00



MontBlanc |

《表彰》

今年は、出品された作品に対して、「Minamiku Art Next Collection」審査スタッフによる審査、来場者による投票、ゲストのモンブラン・ピクチャーズ株式会社のスタッフによる審査などを行い、下記の賞を決定します。

(ただし、審査の結果、賞の対象がない場合は該当なしとして取り扱います)

■賞

①「南区長賞」(1名)

「Minamiku Art Next Collection」審査スタッフによる審査で全作品から1作品を選考し、 作者を表彰します。

②「Fukuoka Art Next 賞(FaN 賞)」(1名)

「Minamiku Art Next Collection」審査スタッフによる審査で全作品から1作品を選考し、作者を表彰します。

③「南区市民賞」(1名)

10月4日・5日に会場で、来場者に投票用紙を配布。全作品を対象に、好きな作品を3つまで選んでもらい会場内で投票いただきます。一番投票数の多かった作品を「南区市民賞」として作者を表彰します。

④「モンブラン・ピクチャーズ賞」(1名)

ゲストのモンブラン・ピクチャーズ株式会社のスタッフによる審査で全作品から1作品を選考し、 作者を表彰します。

■発表·表彰式

受賞者には、後日、結果を通知し、表彰式を12月中旬に Artist Cafe Fukuoka で行います。(受賞作品及び表彰式につきましては、後日、お知らせいたします)